

七小生「全国教育美術展」特選！

全国教育美術展とは・・・

大正11（1922）年に全国図画展として始めて以来、国内では最も伝統のある子どもの絵の美術展です。

応募点数は約120,000点のうち特選は約2,200点で、数少ない特選に七ヶ宿小学校から4名の児童が選ばれました。今回は町制60周年を記念して、町の良さや理想の町をテーマに描かれた作品です。



左から 今野ひまりさん、今井健太くん
佐藤烈士くん、松本義孝くん



「しずかなうし」 1年 今野ひまりさん

佐藤一男さんの牛小屋に見学に行ったときに描いた作品です。大きな牛が少し怖かったけど細かいところまで絵の具やクレヨンを使って一生懸命描きました。



「ほしのまちえき七ヶ宿」 2年 今井健太くん

プラレールが好きで電車や車、線路を沢山描きました。山で果物を収穫する人やピクニックを楽しんでいる人を頑張って描きました。



「みらいの七ヶ宿小学校」 2年 佐藤烈士くん

保育所の子からお年寄りまでが一緒に楽しめる学校にしました。スキーがすぐできるように隣にスキー場を描きました。人を描くのが難しかったです。



「楽天七ヶ宿ドーム」 4年 松本義孝くん

楽天の球場を思い出しながら描きました。右上の選手ホテルのグッズを描くの頑張りました。自分と友達を楽しんでいる様子も描きました。